

AEXUS Lib(エクサスライブラリ) ver1.2.2 リリースノート

このリリースノートは、AEXUS Lib(ライブラリ) ver1.2.2 導入についての注意事項などについて記載しています。

AEXUS をご利用の際は必ず目を通していただくようお願いいたします。

また、これらの内容はユーザのフィードバックを受けて更新されることがありますので、随時最新情報をご確認ください（最新情報は <http://www.medical-domain.com/> でご確認ください）。

1. 導入についての注意

■AEXUS Lib とは

AEXUS Lib は WOLF2.0 または WOLF-V 用の AEXUS 帳票作成機能追加ソフトです。

WOLF の機能では自由なフォーマットの帳票を作れないため、別途の帳票作成ソフトとして AEXUS を提供してきました。

AEXUS Lib では、個別に動作していた AEXUS を WOLF に統合し、AEXUS で作成したテンプレートファイル(wdt ファイル)を WOLF に取り込むことで WOLF から直接 AEXUS 帳票の作成が可能になりました。

**※AEXUS Lib は有料版 WOLF2.0 または WOLF-V ver2.0.9 のインストールされた環境で利用できます。
※帳票テンプレートの作成環境として別売りソフトの AEXUS が必要です。**

■動作環境

・ WOLF または WOLF-V ver2.0.9 以上がインストールされた環境

※AEXUS Lib をインストールする前に WOLF を ver2.0.9 以上にアップデートしてください。

※無料版 WOLF には対応していません。

・ Microsoft .NET Framework 2.0 以上（インストールされていない場合はネットワーク経由でインストールが可能です）

■帳票テンプレートについて

AEXUS Lib をインストールしただけでは、AEXUS の帳票機能は利用できません。

AEXUS で作成したテンプレートファイルを WOLF に取り込む必要があります。

AEXUS でのテンプレートの作成方法は AEXUS のマニュアルを参照してください。

※バックアップについての注意事項

AEXUS Lib で登録したテンプレートおよび、AEXUS Lib で作成した文書(帳票)は WOLF の補助機能のデータベースバックアップでは保存されません。

AEXUS Lib ファイルのバックアップについては、後述の「4-4. バックアップについて」を必ず参照し、日々のバックアップをお願いいたします。

2. インストール方法

■新規インストールの場合

WOLF または WOLF-V ver2.0.9 以上がインストールされた環境で AEXUS Lib のセットアップファイル setup.exe を実行してください。

※.NET Framework 2.0 以上(インストールされていない場合はネットワーク経由でインストールが必要となります。)

■アップデータの場合

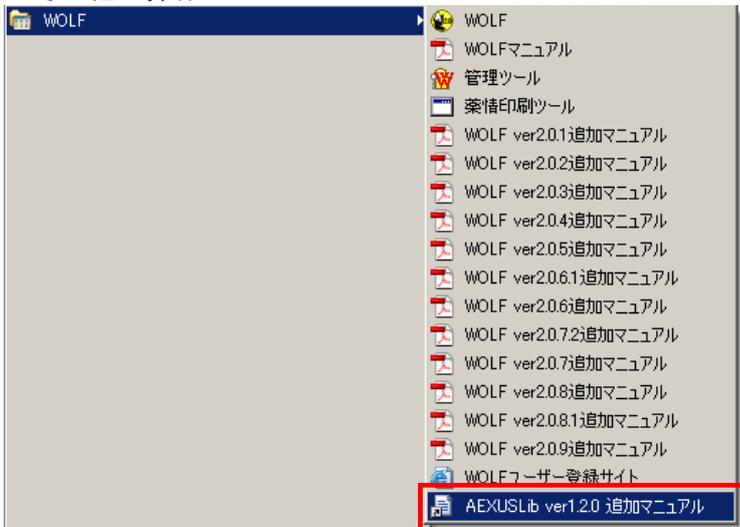
旧バージョンの AEXUSLib がインストールされている場合は、そのまま setup.exe を実行してください。

また、WOLF から登録した AEXUSLib ユーザ定義のテンプレート、帳票は WOLF の画像フォルダに保存されますので、AEXUSLib をアンインストールによるデータの削除はありません。

3. AEXUS の操作について(マニュアル)

AEXUS Lib の操作方法については Windows のプログラムメニュー内の WOLF に追加されるマニュアルを参照してください。

その他の操作については AEXUSLib ver1.2.0 のマニュアルを参照してください。



4. AEXUSLib ver1.2.1 から 1.2.2 で追加された主な内容

4-1. WOLF データ参照

日レセに登録されている「在宅料」「在宅薬剤」「在宅材料」の診療情報を WOLF の[処置行為]タブおよび、[薬歴]タブで取得した情報を WOLF データ画面から参照、引用できるようにしました。

【処置行為タブ】

宛先	定型文	病名	処置行為	薬歴	検査	パイタル	サマリ	注射	自動
2015/02/05									
*再診 時間外対応加算2 明細書発行体制等加算 *外来管理加算									
*在宅自己注射指導管理料(1以外の場合)(月28回以上) ノボリンR注フレックスパン 300単位 2本 25日分 ヒューマリンR注ミリオパン 300単位 2本 21日分 血糖自己測定器加算(40回以上)(1型糖尿病の患者を除く) 血糖自己測定数50回									
*ノボリンR注フレックスパン 300単位 2キット 朝 6単位 昼 6単位 夕 6単位 就寝前 0単位 ヒューマリンR注ミリオパン 300単位 1キット 朝 0単位 昼 0単位 夕12単位 就寝前 0単位 万年筆型注入器用注射針(針折れ防止型) 98本 (マイクロフィンプラス32G)									
*ノボリンR注フレックスパン 300単位 2キット 朝 6単位 昼 6単位 夕 6単位 就寝前 0単位 ヒューマリンR注ミリオパン 300単位 1キット 朝 0単位 昼 0単位 夕12単位 就寝前 0単位									
*万年筆型注入器用注射針(針折れ防止型) 60本 (マイクロフィンプラス32G)									

【薬歴タブ】

【日レセ】「.141 在宅薬剤」で入力した場合

14	.141	* 在宅薬剤								
	620000265	2	ノボリンR注フレックスペン 300単位	2	Kit					
	008400000	06 06 06	朝 6単位 昼 6単位 夕 6単位 就寝前 0単							
	622114401	1	ヒューマリンR注ミリオペン 300単位	1	Kit					
	008400000	00 00 12	朝 0単位 昼 0単位 夕12単位 就寝前 0単							
	710010094	100	万年筆型注入器用注射針(針折れ防止型)	100	本					
	810000001		(マイクロファイナプラス32G)							
14	.141	* 在宅薬剤								
	620000265	2	ノボリンR注フレックスペン 300単位	2	Kit					
	008400000	06 06 06	朝 6単位 昼 6単位 夕 6単位 就寝前 0単							
	622114401	1	ヒューマリンR注ミリオペン 300単位	1	Kit					
	008400000	00 00 12	朝 0単位 昼 0単位 夕12単位 就寝前 0単					588 X 1		588

【注意】
 診療種別区分入力後、
 1行目に診療行為コード
 (薬剤)を入力してください。



【AEXUS】

WOLFデータ									
宛先	定型文	病名	処置行為	薬歴	検査	バイタル	サマリ	注射	自動
2015/02/07			*ノボリンR注フレックスペン 300単位 2キット 朝 6単位 昼 6単位 夕 6単位 就寝前 0単位 ヒューマリンR注ミリオペン 300単位 1キット 朝 0単位 昼 0単位 夕12単位 就寝前 0単位 万年筆型注入器用注射針(針折れ防止型) 100本 (マイクロファイナプラス32G)						
			*ノボリンR注フレックスペン 300単位 2キット 朝 6単位 昼 6単位 夕 6単位 就寝前 0単位 ヒューマリンR注ミリオペン 300単位 1キット 朝 0単位 昼 0単位 夕12単位 就寝前 0単位						

【日レセ】「.142 在宅材料」で入力した場合

14	.142	* 在宅材料							
	710010094	100	万年筆型注入器用注射針(針折れ防止型)	100	本				
	810000001		(マイクロファイナプラス32G)						17
14	.142	* 在宅材料							
	058000000		マイクロファイナプラス 32G						
	710010094	100	[万年筆型注入器用注射針(針折れ防止型)]	100	本			170 X 1	170

【注意】
 診療種別区分入力後、
 1行目に診療行為コード
 (特材)を入力してください。



【AEXUS】

WOLFデータ									
宛先	定型文	病名	処置行為	薬歴	検査	バイタル	サマリ	注射	自動
2015/02/09			*万年筆型注入器用注射針(針折れ防止型) 100本 (マイクロファイナプラス32G)						
			*マイクロファイナプラス 32G 万年筆型注入器用注射針(針折れ防止型) 100本						

【日レセ】「.148 在宅薬剤(院外処方)」で入力した場合

14	.148	* 在宅薬剤 (院外処方)			
	620000265 2	ノボリンR注フレックスペン 300単位	2	Kit	
	008400000 06 06 06	朝 6単位 昼 6単位 夕 6単位 就寝前 0単			
	622114401 1	ヒューマリンR注ミリオペン 300単位	1	Kit	
	008400000 00 00 12	朝 0単位 昼 0単位 夕12単位 就寝前 0単			
	710010094 100	万年筆型注入器用注射針 (針折れ防止型)	100	本	
	810000001	(マイクロファイナプラス32G)			(
14	.148	* 在宅薬剤 (院外処方)			
	620000265 2	ノボリンR注フレックスペン 300単位	2	Kit	
	008400000 06 06 06	朝 6単位 昼 6単位 夕 6単位 就寝前 0単			
	622114401 1	ヒューマリンR注ミリオペン 300単位	1	Kit	
	008400000 00 00 12	朝 0単位 昼 0単位 夕12単位 就寝前 0単			(588) X 1

【注意】
 診療種別区分入力後、
 1行目に診療行為コード
 (薬剤)を入力してください。



【AEXUS】

宛先	定型文	病名	処置行為	薬歴	検査	バイタル	サマリ	注射	自動
2015/02/06			*ノボリンR注フレックスペン 300単位 2キット						
			朝 6単位 昼 6単位 夕 6単位 就寝前 0単位						
			ヒューマリンR注ミリオペン 300単位 1キット						
			朝 0単位 昼 0単位 夕12単位 就寝前 0単位						
			万年筆型注入器用注射針 (針折れ防止型) 100本						
			(マイクロファイナプラス32G)						
			*ノボリンR注フレックスペン 300単位 2キット						
			朝 6単位 昼 6単位 夕 6単位 就寝前 0単位						
			ヒューマリンR注ミリオペン 300単位 1キット						
			朝 0単位 昼 0単位 夕12単位 就寝前 0単位						

【日レセ】「.149 在宅材料(院外処方)」で入力した場合

14	.149	* 在宅材料 (院外処方)			
	710010094 100	万年筆型注入器用注射針 (針折れ防止型)	100	本	
	810000001	(マイクロファイナプラス32G)			(
14	.149	* 在宅材料 (院外処方)			
	059000001 100	マイクロファイナプラス 32G	100	本	(170) X 1

【注意】
 診療種別区分入力後、
 1行目に診療行為コード
 (特材)を入力してください。



【AEXUS】

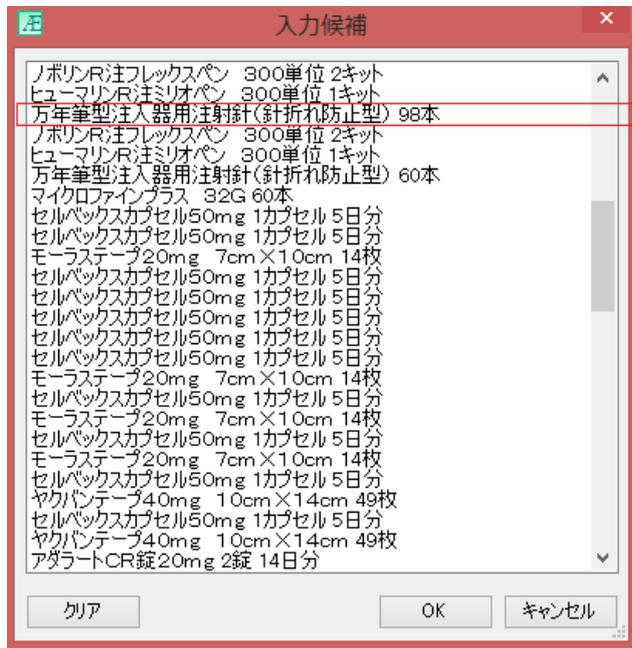
宛先	定型文	病名	処置行為	薬歴	検査	バイタル	サマリ	注射	自動
2015/02/08			*万年筆型注入器用注射針 (針折れ防止型) 100本						
			(マイクロファイナプラス32G)						
			*マイクロファイナプラス 32G 100本						

※入力候補一覧画面「薬歴(選択項目)」の注意事項

例)在宅材料：万年筆型注入器用注射針(針折れ防止型) 98本

コメント：(マイクロファインプラス 32G)

上記の条件で日レセ側に登録した、在宅材料に対するコメント表示については仕様上表示することができません。



また、在宅材料に対するコメントを表示させるには、以下の診療行為コードで日レセ側の入力方法を変更、もしくはWOLFデータ画面の【薬歴タブ】から参照して下さい。

【日レセ(ユーザ点数マスタ)】

- 058000000~058999999 特定器材商品名ユーザ登録
- 059000001~059999999 その他材料(レセプト、処方せん記載あり)

※過去のバージョンでの変更点は各バージョンのリリースノートを参照してください。

(リリースノートは <http://medical-domain.com/products/download.php> でご確認いただけます)

5. 不具合対応一覧(ALBF - AEXUSLib Bug Fixed : AEXUSLib バグ管理番号)

AEXUSLib ver1.2.1 で判明した不具合に関し、AEXUSLib ver1.2.2 で実施した内容について列記します。

■ALBF-00006 WOLF データ参照

WOLF データ画面の「薬剤タブ」の画面表示が正しく表示されなかった問題を修正しました。

■ALBF-00007 入力候補一覧画面

帳票作成時に入力候補一覧画面の「薬歴(選択項目)」の画面表示が正しく表示されなかった問題を修正しました。

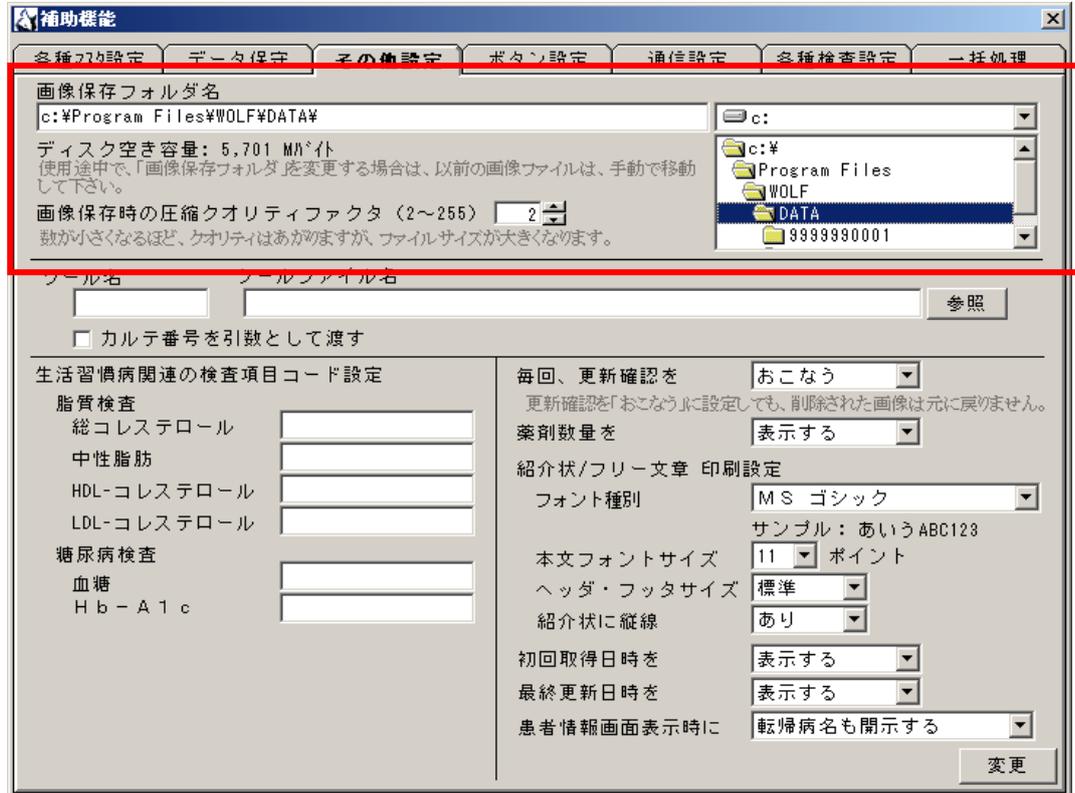
6. バックアップについて

WOLF に登録したテンプレートファイルと、そこから作成した帳票は WOLF の画像フォルダに保存されます。

WOLF のデータベースには保存されませんので、補助機能からのバックアップ操作ではバックアップされません。

必ず Windows のファイルエクスプローラから該当のフォルダを他のディスクなどにコピーを実施してください。

データフォルダの場所は、補助機能-その他タブの「画像保存フォルダ名」から確認できます。



7. クライアントサーバでの使用について

WOLF を複数台のクライアントサーバ環境で使用している場合、AEXUS Lib のインストールは全てのクライアント PC とサーバ PC にインストールが必要です。

AEXUS Lib のテンプレートファイルと、そこから作成した帳票をクライアントサーバ環境で共有するためには、画像フォルダを共有フォルダに設定し、ネットワークドライブを参照する設定が必要です。

既にクライアントサーバ環境を構築して画像の共有設定をしている場合は、そのままの設定で AEXUS Lib のテンプレートファイルと帳票を共有できます。

WOLF-V をクライアントにしている場合は、画像フォルダの設定がされていないので、サーバの画像フォルダの共有設定と、共有フォルダをクライアントでのネットワークドライブに設定し、補助機能-その他タブの「画像保存フォルダ名」をネットワークドライブに設定する必要があります。

ネットワークドライブを設定しないで AEXUS Lib を使用すると各クライアントマシンのローカルフォルダにテンプレートファイルと、帳票が保存されてしまいますのでご注意ください。

※バックアップの際は「画像保存フォルダ名」のフォルダの内容を全てバックアップしてください。

「画像保存フォルダ名」をネットワークドライブ(共有フォルダ)に設定している場合は、そのフォルダのバックアップのみですが、設定していない場合はそれぞれの PC の「画像保存フォルダ名」の位置のフォルダのバックアップが必要です。

クライアントサーバ環境の設定方法は WOLF ユーザーズガイドの「F-1 サーバーモード利用手順」から「画像ファイル保存フォルダの作成」の項目を参照してください。

補助機能

各種ツールの設定 | データ保存 | **その他設定** | ボタン設定 | 通信設定 | 各種検査設定 | 一括処理

画像保存フォルダ名
y:¥

ディスク空き容量: 73,524 MB¹ト
使用中で、「画像保存フォルダ」を変更する場合は、以前の画像ファイルは、手動で移動して下さい。

画像保存時の圧縮クオリティファクタ (2~255)
数越小くなるほど、クオリティはあがりますが、ファイルサイズが大きくなります。

y: [##Polaris#DATA]

y:¥

- 9999990001
- AexusTemplateList

ツール名

ツールファイル名

カルテ番号を引数として渡す

生活習慣病関連の検査項目コード設定

脂質検査

- 総コレステロール
- 中性脂肪
- HDL-コレステロール
- LDL-コレステロール

糖尿病検査

- 血糖
- Hb-A1c

毎回、更新確認を
更新確認を「おこなう」に設定しても、削除された画像は元に戻りません。

薬剤数量を

紹介状/フリー文章 印刷設定

フォント種別
サンプル: あいうABC123

本文フォントサイズ ポイント

ヘッダ・フッタサイズ

紹介状に縦線

初回取得日時を

最終更新日時を

患者情報画面表示時に